

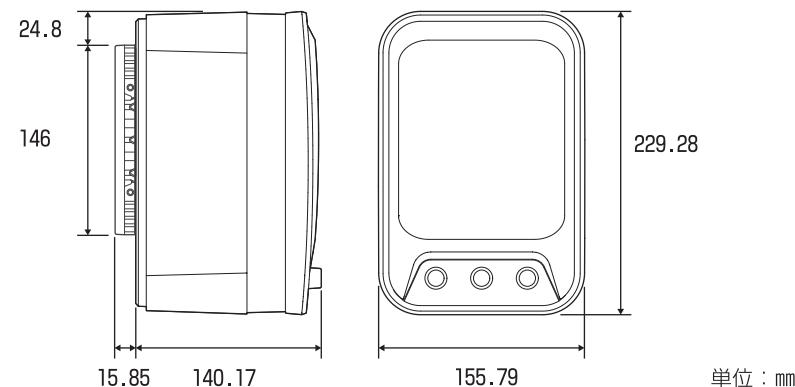
■ 同梱品



■ 仕様一覧

サイズ	幅156×高さ230×奥行き141(mm) (背面突起部を除く)	
質量	アクティブスピーカー (L)	2.1 kg
	パッシブスピーカー (R)	1.9 kg
最大出力	15 W + 15 W、全周波歪10%	
再生周波数帯域	80 Hz ~ 20 kHz	
出力音圧レベル	100dB/w/m	
インピーダンス	8Ω	
動作温度範囲	+5 °C ~ +35 °C (結露しないこと)	
保存温度範囲	-10 °C ~ +60 °C (結露しないこと)	
電源	100-240 V AC、50/60 Hz	
消費電力	定格消費電力	45 W
	待機時消費電力	0.50 W
ACアダプター	型番	GPE602-180300D
	入力	100-240 V AC、50/60 Hz、1.5 A
	出力	DC18V、3 A
接続端子	Input 1 端子	RCAピンジャック×2(L-R)
	Input 2 端子	ステレオミニピンジャック(3.5φ)
	Line out 端子	ステレオミニピンジャック(3.5φ)

■ 外形寸法図



■ 安全にお使いいただくために

ご使用の前に

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の際は必ず添付のマニュアル類をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
マニュアル類は不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見られる場所に保管してください。
本書および本製品では、製品を安全に正しくお使いいただくために次のマークを用いています。内容をよく理解いただいた上で本文をお読みください。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置上の注意

警告

- 本機の固定には壁などの強度を十分確認してください。また、傾いた壁や不安定な壁に設置しないでください。
- 本機が落してけがや事故の原因となります。なお、壁や金具取り付けなどの強度不足による落下事故については、当社は一切の責任を負いません。
- 金具や本機の設置は、必ずマニュアルに沿って確実に行ってください。
- 正しい手順や記載事項を実施しないと、本機が落下してけがや事故の原因となります。
- 壁への取り付け工事は特別な技術が必要となります。正しく工事が行わないと、本機が落下してけがや事故の原因となります。
- 本機を湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器のそばなど、油煙やたばこの煙、湯気が当たるような場所に設置しないでください。
- 本機を振動や衝撃が伝わる場所に設置しないでください。
- 固定ネジが緩み、本機が落下してけがや事故の原因となります。

- 本機の設置中は本機と接続機器の電源を切って作業をしてください。

- 必ず安全ワイヤーを取り付けてください。安全ワイヤーは必ず天井の強度を確認して取り付けてください。
- 本製品のネジを完全に締め付けてください。また、必ずネジの増し締めを実施してください。本機が落してけがや事故の原因となります。
- 本機の固定部にネジ緩み止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着しないように注意してください。固定部やケースが割れ、製品が正しく動作しなくなるおそれがあります。また、本機が落下してけがや事故の原因となります。

注意

- 本機は壁などに密着させ、固定ネジが斜めにならないように固定してください。
また、ネジが確実に固定されているかを確認してください。

保管・移動時の注意

警告

- 本機を窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。

注意

- 本機を移動させるときは必ず電源を切り、すべての配線をはずしたことを確認してから移動してください。

使用上の注意

警告

- 本機にぶら下がったり、本機の上に重いものを置かないでください。
破損するおそれがあります。
- 取り付け後はネジ類を緩めないでください。また、定期的にネジ類の緩みがないことを確認してください。万一緩みがある場合は、確実に締め直してください。
- サービスマン以外の方は、『取扱説明書』で指示している場合を除き本機のケースを開けないでください。また、本機の分解・改造は絶対にしないでください。
内部には電圧の高い部分が多くあり、火災・感電・事故の原因となります。
- 本機にお茶・コーヒー・ジュースなどの飲み物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。
故障や火災・感電の原因となります。
- 水などをこぼした場合には本機の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、販売店へご連絡ください。
そのまま使用を続けますと、火災・感電の原因となります。
- 次のような異常のときはすぐに電源を切り、ケーブルを接続機器から抜いて、お買い上げの販売店、またはエプソンサービスセンターにご相談ください。
・煙が出ている、変な臭い、変な音がする。
・本機の内部に水や異物が入った。
・本機を落としたりケースを破損した。
そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。
お客様による修理は危険です。絶対にしないでください。

- 電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。必ず同梱の電源ケーブルをご使用ください。
- 本機に同梱の専用ACアダプター以外のアダプターは使用しないでください。
また、指定された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。
故障したり、過熱、発煙するおそれがあり、火災・感電の原因となります。
- ACアダプターのコードを引っ張ったり、コードの上に重いものを載せないでください。また、電源ケーブルを加工しないでください。
火災・感電の原因となります。

- 濡れた手で本機の操作やACアダプター、ケーブルなどの接続をしないでください。
故障や火災・感電の原因となります。

- ACアダプターを狭い場所に設置したり、布などをかぶせないでください。
ACアダプターが高温になり、劣化のおそれがあります。

- 電源プラグの取り扱いには十分注意してください。
取り扱いを誤ると火災・感電の原因となります。

- 取り扱いにあたり次の点を守ってください。
・たこ足配線はしない。
・電源プラグはほこりなどの異物が付着したまま差し込まない。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
・濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。

- 電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らない。必ずプラグ本体を持って抜く。

- 破損した電源ケーブルは使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

- 電源ケーブルが破損したら(芯線の露出、断線など)お買い上げの販売店、またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

- 耳を刺激するような大音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

注意

- 初めから音量を上げすぎないでください。突然大きな音が出て、聴力に悪い影響を与えることがあります。
接続機器の音声を出す前に音量(ボリューム)を下げておき、徐々に音量を上げてください。
- 連続して大音量でスピーカーを使用しないでください。
スピーカー特性の劣化が起こったり、スピーカーの寿命が極端に短くなったりすることがあります。
- 長期間掃除を行わないと、ほこりがたまり火災や感電の原因となります。
定期的に掃除を行ってください。
- お手入れの際はケーブルを接続機器から抜き、配線をはずしてから行ってください。
- お手入れの際はぬれた布やアルコール・ベンジン・シンナーなどの溶剤を使用しないでください。
- 本機は防磁設計ではありません。

JIS C 61000-3-2 適合品

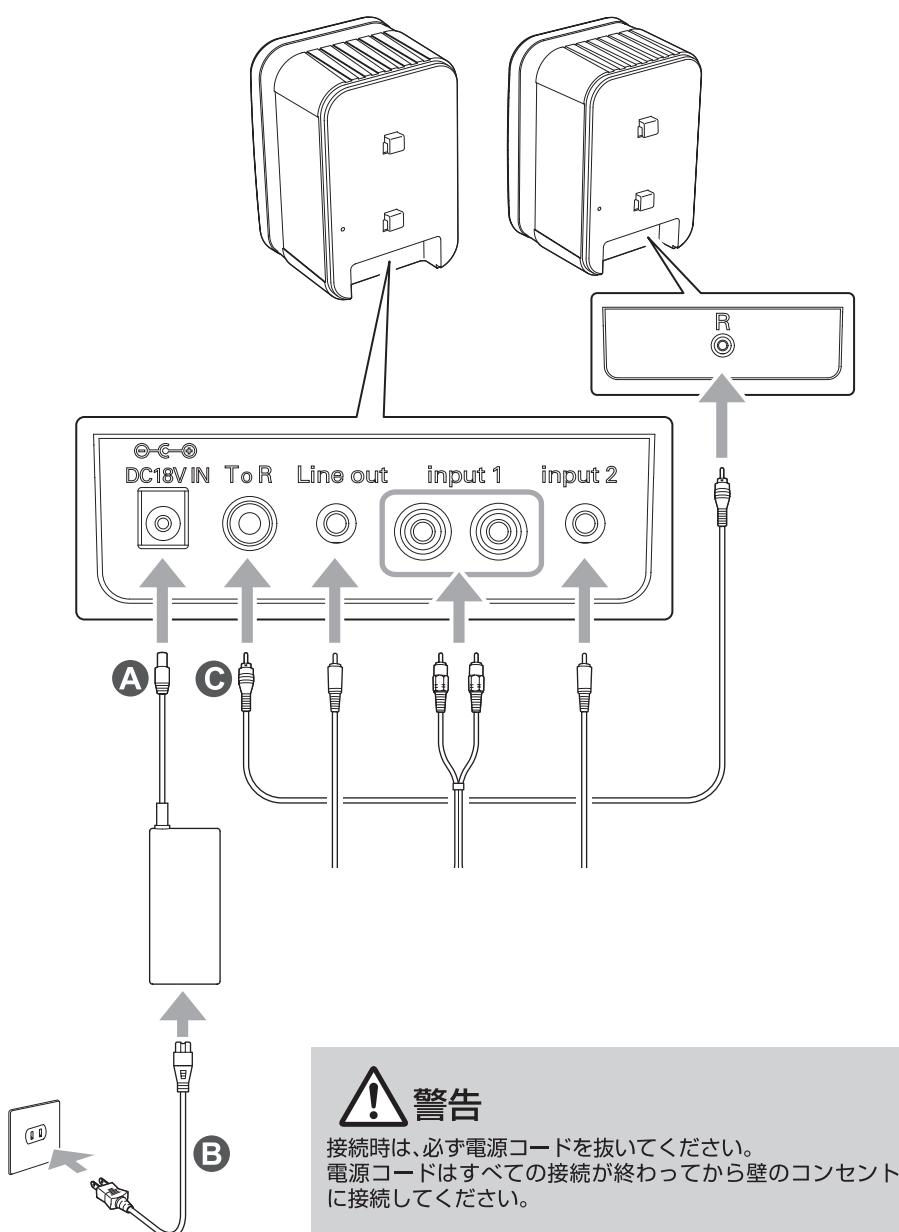
本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

■ 接続する

ここでの接続方法は一例です。

お客様のご使用状況により、必要な市販のケーブル類をご用意ください。

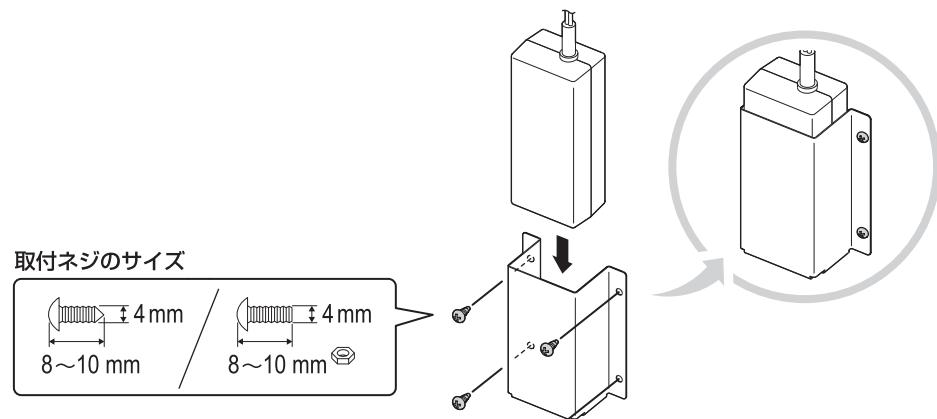
市販のオーディオケーブルを使う場合は「抵抗なし」と表記されているものをお使いください。



■ ACアダプターホルダーを取り付ける

ACアダプターを壁に固定し、ケーブル等に必要以上の加重がかかるのを防ぎます。

取付ネジは、下図を参考に、壁など取り付け位置に合った市販のものをご用意ください。



■ スピーカーの操作

Bass, Treble, Volumeは、それぞれのつまみを左右に回して調整します。

Bass : 低音レベルを調整します。

Treble : 高音レベルを調整します。

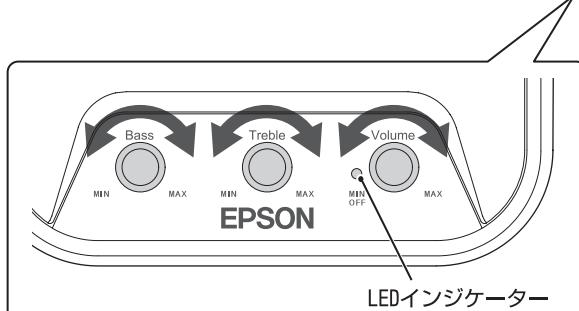
Volume : 音量を調整します。

最大限左に回すと、スピーカーの電源が切れます。

スピーカーの状態はLEDインジケーターの色で確認できます。

オレンジ : スタンバイ状態です。

緑 : スピーカーの電源が入っています。

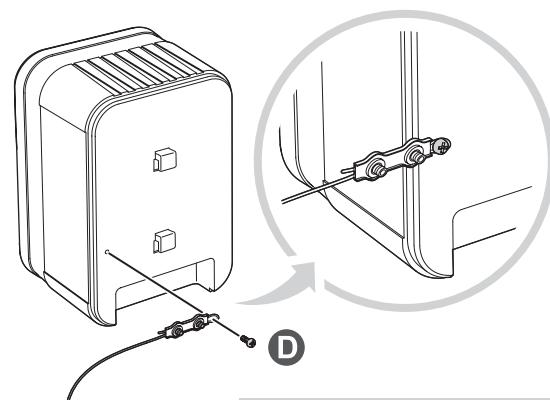


■ 設置する

安全ワイヤーを取り付ける

同梱の安全ワイヤー取付ネジ①で安全ワイヤーをスピーカーに取り付けます。

市販の安全ワイヤーをご用意ください。



必ず安全ワイヤーを取り付けてください。
安全ワイヤーは必ず天井の強度を確認して取り付けてください。

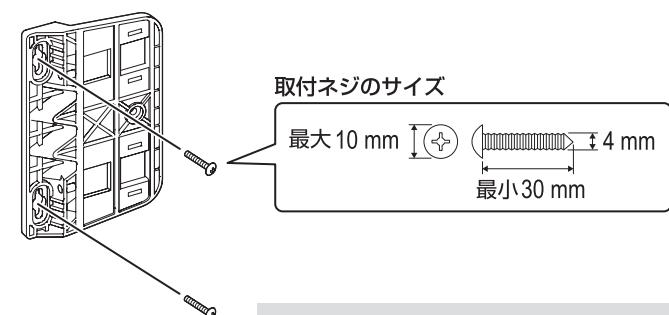
スピーカーを取り付ける

下記の手順にそって正しく取り付けてください。

① スピーカー取付プレートを取り付ける

スピーカーの設置位置に合わせて取り付けます。

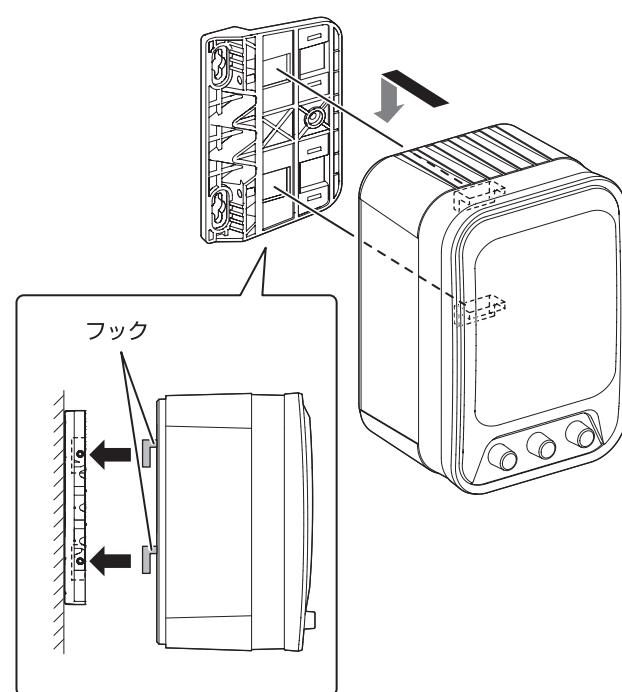
取付ネジは、下図を参考に、壁など取り付け位置に合ったものをご用意ください。



スピーカーの取り付けには壁面への穴あけ加工が必要です。
両面テープでの固定はしないでください。

② スピーカーを取り付ける

スピーカー背面のフックをスピーカー取付プレートに差し込みます。



③ 同梱のスピーカー固定ネジ③でスピーカーを固定する

スピーカーの落下防止のため必ず固定してください。

